

**要請番号 (JL12420A16)**

**募集終了**



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
パプアニューギニア	H133 感染症・エイズ対策		個別	交替 3代目	2年	・2020/2・2020/3・ 2021/1

### 【配属機関概要】

#### 1) 受入省庁名（日本語）

東ニューブリテン州政府

#### 2) 配属機関名（日本語）

東ニューブリテン州保健局

#### 3) 任地（東ニューブリテン州ココポ） JICA事務所の所在地（ポートモレスビー）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（飛行機で約1.5時間）

#### 4) 配属機関の規模・事業内容

第二次世界大戦中に日本軍の基地があったラバウルにほど近い東ニューブリテン州の州都ココポに位置し、同州の4つの地区の医療・保健行政を管轄する局。配属先部署の業務は、マラリアやHIV/エイズをはじめとする感染症等の情報収集、医療品の配布、患者へのカウンセリング、住民への啓発活動など多岐にわたる。年間予算約1億3千万円。配属先部署の職員数は11名。現在、3代目の感染症・エイズ対策隊員が技術プロジェクトと連携しながら、幅広く感染症や生活習慣病の調査や予防のための啓発活動を実施する。

### 【要請概要】

#### 1) 要請理由・背景

同国は、マラリア、HIV/エイズ、結核、フィラリア症等感染症の蔓延が深刻な地域であり、近年では生活習慣病も増加傾向にある。大人であっても感染症や生活習慣病に関する正しい知識を持っているとは言えず、予防のための啓発活動が非常に重要となっている。しかし、同保健局では人材不足が深刻であり、広く啓発活動を行うことは難しいため隊員には保健局職員と協働しながら、学校や地方の診療所で巡回型の啓発活動や業務改善(患者データなどの管理や5S活動)などの支援活動の実施が期待されて、引き続き要請に至った。また、2018年10月からJICA技術協力プロジェクト「太平洋広域フィラリア対策プロジェクト」が開始され、同プロジェクトとの連携した啓発活動も期待されている。

#### 2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. 職員と協力して感染症や生活習慣病予防のための巡回型啓発活動を学生及び地域住民に実施
2. 生活習慣病予防のための啓発活動やリーフレット、資料の作成
3. 地方診療所を巡回し、技術的助言を通して医療従事者の能力向上支援
4. 患者の記録、アンケート等各種データを基に、統計資料の作成・分析を実施
5. 患者への医療品供給などの支援を実施
6. 技術協力プロジェクトと連携し、医療機関の能力向上支援

#### 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

執務室、机・椅子

#### 4) 配属先同僚及び活動対象者

##### 【配属先同僚】

感染症対策マネージャー 40代男性、所属長:40代男性

##### 【職員】

11名(20~50代男性8名、女性3名 いずれも大卒)

##### 【活動対象者】

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

## 【資格条件等】

[免許]： ( )

[学歴]： (大卒) 備考：同僚の教育水準と同等のため

[性別]： (男性) 備考：安全対策上の理由

[経験]： (実務経験) 2年以上 備考：同僚への助言が必要

## 任地での乗物利用の必要性

不要

## 【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (25~35°C位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

## 【特記事項】

住居は他の隊員と同居となる可能性がある。  
生活使用言語は、ピジン語である。